

2020年10月

主催：公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会関西ブロック

共催：不便益システム研究所

協賛：株式会社ピクセラ



JIDA 関西ブロック  
学生デザイン賞 2020

「不便益×コミュニケーション」のデザイン

募集のご案内

平素は当協会の事業活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
JIDA（公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会）は日本で唯一のインダストリアルデザインの職能団体として、これまでの65年以上に及んで日本におけるデザインの発展、デザイナーの育成に寄与してまいりました。

ものづくりの環境が大きく変化している中で、デザイナーに求められる能力はますます幅広く、また多様なものとなっています。そうした中で次世代を担うデザイナーの育成支援を目的として、デザインを学んできた学生から作品を募るアワードを設けてまいりました。第6回となる今回も一昨年、昨年に引き続き JIDA 関西ブロック主催、不便益システム研究所共催で、デザイン系、工学系などすべての大学生、大学院生および専門学校生から募集いたします。

今回のテーマである「コミュニケーション」は、私たちが暮らしていくうえで最も基本的な生活行動の一つです。しかしながらこの半年間で私たちを取り巻く環境は一変し、様々な作法やコミュニケーションも変化を迫られました。一方で私たちはこの状況を受動的に受け入れるだけではなく、これからのコミュニケーションを考える機会と捉えることもできるのではないのでしょうか。

「不便益」とは、不便だからこそ得られる価値、不便だからこそ見えてくるものです。

デザインが目指すのは美しさや便利さ、快適さだという前提に縛られず、これからのコミュニケーションのありかたを「不利益」とあわせて考えてみると、何かヒントが得られるかもしれません。人間らしいコミュニケーションのあり方で、豊かさの再定義をデザインする。そうした提案の登場を期待して「不利益×コミュニケーション」のデザインというテーマで学生の提案を募集します。

次世代を担うデザイナーの育成支援の機会として、貴校で本デザイン賞への応募を活かしていただければ幸いです。是非貴校から応募いただけますようご案内申し上げます。

敬具

## JIDA 関西ブロック学生デザイン賞 2020 応募要項

1. テーマ  
「不利益×コミュニケーション」のデザイン
2. デザインの対象  
コミュニケーションに関するモノ、コト、サービス、など
3. 応募資格  
日本国内の大学、大学院および専門学校でデザイン、工学に関連するコースを専攻または副専攻している学生
4. 賞  
最優秀賞 1 件：賞状と副賞として賞品  
優秀賞 2 件：賞状と副賞として賞品  
入選 5 件：賞状
5. 審査委員  
川上浩司  
(不利益システム研究所代表／京都大学 情報学研究科 特定教授／京都先端科学大学 教授)  
JIDA関西ブロック ブロック長・運営委員・教育委員
6. 審査方法  
オンライン提出いただく A3 PDF での審査 (PDF は応募者自身で制作)
7. 審査基準  
不利益×コミュニケーションのポテンシャル  
デザインとしての魅力
8. 開催スケジュール (エントリーから結果発表まで)
  - ① エントリー  
・学生本人、またはグループの代表者からメールにて応募にエントリーをいただきます。

- ・メール宛先 [jida-ka@jida.or.jp](mailto:jida-ka@jida.or.jp) に下記項目をお送りください。
  - 1.学校名
  - 2.学科名
  - 3.氏名
  - 4.住所
  - 5.連絡先（携帯番号・メールアドレス）
  - 6.その他補足事項

・エントリー締切：2020年12月25日（金）

② 作品提出

- ・応募する学生から作品をまとめたPDFを送っていただきます。

1. 内容：コンセプト、作品の写真、図など
2. サイズ：A3ヨコ1枚
3. 締切：2021年1月31日（日）

・提出はオンラインになります。詳細はエントリー後にご連絡します。

③ 1次審査

2021年2月予定

オンライン提出いただくA3PDFでの審査。審査結果は2月中にメールでご連絡します。

④ 表彰式、プレゼンテーション

2021年3月に開催予定のJIDA関西ブロック主催 教育フォーラムにて、表彰式およびプレゼンテーションを予定しています（詳細は決まり次第発表）。

受賞作品または応募作品の一部はデザイン誌やJIDAアニュアルレポート、JIDAホームページへの掲載を予定しています。

9. 主催 公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会関西ブロック

<http://www.kansai.jida.or.jp/>

共催 不便益システム研究所

<http://fuben-eki.jp/>

協賛 株式会社ピクセラ

<http://www.pixela.co.jp/>

関連講演・図書

関連公演

「不便益」オンラインセミナー

日時：2020年11月27日（金）19:00～20:00（予定）

講師：川上浩司

（不便益システム研究所代表／京都大学 情報学研究科 特定教授／京都先端科学大学 教授）

主催：JIDA関西ブロック

詳細は決まり次第、JIDA関西ブロック ホームページでご案内します。

<http://www.kansai.jida.or.jp/>

関連図書

「ごめんなさい、もしあなたがちょっとでも行き詰まりを感じているなら、不便をとり入れてみてはどうですか？ ～不便益という発想」

（著者：川上浩司、出版社：インプレス）

「不利益のススメ」岩波ジュニア新書891

(著者：川上浩司、出版社：岩波書店)

- ・ 応募作品および受賞作品の知的財産権は原則として応募者に帰属します。
- ・ 応募作品は、応募者自身のオリジナルで国内外未発表のものに限ります。
- ・ 他のコンペティションへの二重応募は認められません。また主催者の同意なしに他に公表しないものとします。
- ・ 応募にあたっては、必要に応じて応募者自身で権利保護等の措置を講じてください。
- ・ 受賞作品が、既発表のデザインと同一または酷似している場合、または第三者の知的財産権の侵害となる場合（応募後に侵害となった場合を含む）は受賞結果発表後であっても受賞を取り消す場合があります。
- ・ 応募要項に記載された事項以外について取り決める必要が生じた場合、主催者の判断により決定します。応募者は、その内容に同意できなかった場合は応募を撤回できますが、主催者は応募に要した一切の費用は負担いたしません。
- ・ 主催者は作品受領後、応募作品の管理と輸送について万全の注意を払いますが、天災、その他の不慮の事故に基づく破損・紛失については一切の責任を負いません。
- ・ 応募作品（パネル）は主催者の所有となり返却いたしません。また、主催者は応募作品を展示・発表することができます。